

学校教育目標
「自ら考え
共に輝く」

共に輝く

学校だより No.16

2023年(令和5年)2月6日

福山市立旭丘小学校

卒業に向けて、みんなにおくるメッセージ

立春を過ぎ、暦の上では春となりましたが、まだまだ厳しい寒さが続いています。

3学期が始まってあっという間に1カ月が過ぎました。校内に掲示してある6年生の作ったカウントダウン掲示が、「卒業まであと29日」となっていました。

6年生のカウントダウン掲示を見て感心したことがあります。まず、全員が協力して作成していること。また、ただ卒業までの日数を掲示するのではなく、数字のデザインが工夫を凝らした自分らしさを表現したものになっていること。そして、何より素敵だなと感じたのが、数字の下に「みんなへ呼びかけやメッセージ」として、卒業を前にしたそれぞれの思いを自分の言葉で表現していることでした。毎日、1枚ずつ増えていくカウントダウン掲示を見るのが少し寂しくもあり楽しみでもあります。

6年生が書いた「みんなへ呼びかけやメッセージ」の一部を紹介します。



○6年間みんなありがとう。この6年間楽しかったね。修学旅行や参観日、いろんなことがあったね。中学校に行っても、元気で中学校生活を楽しもう。

○先生や児童のみなさん、今まで支えてくれてありがとうございました。5年生のみなさん、リーダーとして旭丘のみんなを引っばってください。4年生は、サブリーダーとしてリーダーを支えてあげてください。

○みんなへ、今までありがとう。ぼくたちは中学生になるけど、応援してるよ!!そして5年生!今まで6年生をいろいろな場面で支えてくれてありがとう!!次は学校のリーダーだね。頑張れ!!

リーダーとしてのバトンを受け継ぐ! ~子ども達が考え創る児童会行事~

先週、5年生の教室をのぞくと、6年生を送る会について実行委員が中心となって話し合いをしていました。子ども達の机には、実行委員が作った「六送会について」というプリントが配られていました。プリントを見ると、子ども達一人一人が真剣に考え、意見を出し合って試行錯誤しながら児童会行事である「六送会」を創ろうとしていることが伝わってきてうれしくなりました。

6年生からの「次は学校のリーダーだね。頑張れ!!」のメッセージが、5年生の心にしっかりと届いているようです。

実行委員が進める学級会活動

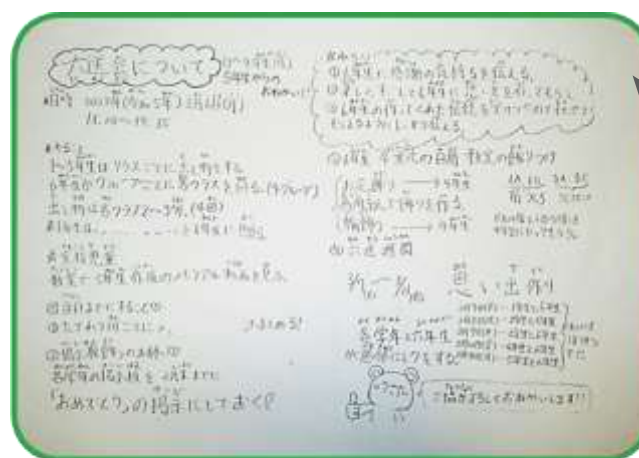


6年生への感謝の気持ちを伝えるために意見を出し合い、6年生の思いも聞いて、どんな会にするか知恵を出し合っています!

教え合って折りばら作りに挑戦



6年生のために折りばら作りに挑戦中!大人でもなかなか難しいですが、お互いに教え合って少しずつ形になってきました!



1年生～4年生に配られた5年生実行委員作成の「六送会について」のお願い。

☆5年生が話し合って考えた「六送会」のねらいは、次の3点。

- ① 6年生への感謝の気持ちを伝える。
- ② 楽しくすごして6年生に思い出を作ってもらう。
- ③ 6年生の作ってくれた伝統を受けつぐので、任せてもらえるようにしっかり伝える。

☆6年生のみなさん、1か月後の3月6日をお楽しみに!!